

奈良県指定文化財調査票

調査日	2020 年	6 月	21 日	記入者	中西 環
調査者名	石井	中川(崇)	橋詰	中西	

文化財名	奥ノ芝一号墳・奥ノ芝二号墳				
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 史跡	<input type="checkbox"/> 名勝	<input type="checkbox"/> 天然記念物	<input type="checkbox"/> 有形民俗文化財	<input type="checkbox"/> その他()
指定年月日	1973年(昭和48)年3月15日				
所在地	宇陀市榛原福地(ひのき坂古墳公園・ひのき坂南公園内)				
所有者 管理者	宇陀市				
員数	2基				
時代区分	飛鳥時代(7世紀)				
樹木の場合	(樹木名)			(樹齢)	
案内板の状況	二号墳の説明板はあったが調査時は雑草に覆われていた。一号墳の説明はみあたらず。				
公開	古墳周囲は見学自由				
保存状態	<input type="checkbox"/> 非常に良い	<input type="checkbox"/> 良い	<input checked="" type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 悪い	<input type="checkbox"/> 非常に悪い
	補足(一号墳は整備された公園内にあって石室内部の崩れも比較的なさそうだった。)				
当面の課題	二号墳は定期的な草刈りが必要。				
今後の課題	一号墳には空き缶などのゴミが投げ入れられていたので古墳についての説明板及び案内板があるのが望ましい。				
その他 (由緒など)	市のHPによるともともとは4基で構成されていた古墳群。1971年(昭和46)年の発掘調査で確認された古墳が県史跡に指定された。2基が1セットとなり飛鳥時代の役人の墳墓と考えられている。榛原石を板状に割ってレンガ状に積み上げた希少な碑積(せんづみ)石室。				
コメント	希少なレンガ状の碑積石室には古代の叡智を感じた。周囲が整備された一号墳の公園だが石室内部に空き缶などのゴミが投げ入れられていた。説明板が無いのが古墳の存在を薄くしているように感じた。二号墳はたまたま調査時が草で覆われていた時期なのかもしれないが定期的な草刈りは必要だと思う。				

奈良県指定文化財調査票(写真)

調査日	2020 年	6 月	21 日	記入者	中西 環
調査者名	石井	中川(崇)	橋詰	中西	

文化財名	奥ノ芝一号墳 ・ 奥ノ芝二号墳
------	-----------------

奥ノ芝一号全景	奥ノ芝一号墳石室内部
---------	------------



奥ノ芝一号墳公園入口にある看板	奥ノ芝二号墳全景(社には「山乃神」の碑がある)
-----------------	-------------------------



奥ノ芝二号墳	奥ノ芝二号墳案内版
--------	-----------

